

厳しかった冬の寒さもようやく和らぎ、梅や菜の花の香りに春の到来を感じる今日のよき日に、ふじみ野市教育委員会教育委員 丸山 昇 様、本校PTA会長 坂本鋼三様、ふじみ野市市議会議長 堀口修一 様、ふじみ野市市議会議員伊藤初美 様をはじめ、多数のご来賓の皆様のご臨席を賜り、ふじみ野市立大井西中学校第43回卒業式がこのように盛大に挙行できますことに厚く御礼申し上げます。

さて、80名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。只今皆さんに手渡した卒業証書は、中学校3年間のすべての過程を終了した証です。同時に義務教育9年間を終了した証でもあります。たった1枚の証書ではありますが、小学校入学以来のたくさんの思い出が詰まった大切な証書です。今こうして受け取った皆さんはどんな思いを抱いているのでしょうか。改めて皆さんを見ると、入学当時のあどけなかつた少年・少女もこんなにも逞しくそして凛々しい素敵な男性や女性に成長しました。2年前に君たちと出会い、君たちの成長をずっと見てきました。改めて共に過ごした時の重みを感じています。

君たちはこの大井西中学校を温もりのある活気あふれる学校へと成長させてくれた素晴らしい3年生でした。合計3回行った校長面接は、真面目で誠実で心優しい姿に心を打たれた面接でした。将来看護師になって母のような人の役に立つ仕事がしたいと言ったあなた、サッカーのプロ選手になって親孝行したいと言ったあなた、尊敬する先生のように中学校の先生になりたいと言ったあなた、そして大井西中学校で3年間過ごすことが出来て幸せだったと呟いたあなた、誰もがキラキラした瞳で自分の夢や思いを語ってくれました。

クラスが初めて一つになって取り組んだ汗と涙の大縄跳びを覚えていますか。クラスがまとまらず悩み苦しみながらも当日一番素敵な歌声を響かせることができた合唱祭を覚えていますか。金賞をもらえずに肩を震わせて泣いていたあなたの姿を忘れません。そして終了間際に同点に追いつき、最後まで諦めずに戦いながら延長戦の末惜しくも敗れた入間東部大会、東京都の強豪校に全力で戦いを挑み惜しくも敗れた関東大会、夏の暑い中必死にグラウンドを駆け抜けた後の美味しかった冷たい水の味を覚えていますか。全てがかけがえのない思い出として皆さんの脳裏に浮かんでいることと思います。

友だち同士なのにふとしたきっかけで心と心がすれ違い、傷つけ合って、悩んだ時もありましたね。そしてその解決のために皆さんは先生や家族の協力によって乗り越えてきたことも覚えています。校長面接で「厳しく指導されたことが今では本当に自分の事を思って叱ってくれたことに感謝しています」そう言ってくれたあなたの存在そのものが3年生全体の心の成長を物語っています。人は時が経つにつれて叱られることもなくなってきました。きっといつか叱ってくれる存在に感謝することでしょう。そんな3年生に本日別れを告げなければな

りません。もう大好きな友だちの声や共に歩んでくれた先生たちの声を聞くことはありません。今まで当たり前前に思えた大井西中学校での生活がいかにかけがえのない素晴らしい時であったかを感じているのではないのでしょうか。

保護者、ご家族の皆様、お子様のご卒業誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。思い出してみてください。小さな5本の指で母の人差し指をぎゅっと握りしめたあの時の、ほあんとしたあくびをして澄んだ瞳を見つめるあの時のハイハイができたと大喜びしたり、熱が出たといえば抱えて夜中に病院に連れて行ったあの時の、小さな小さな我が子がこんなにも立派に成長しました。そして15年の時を経て、今皆さんのもとから巣立とうとしています。

大切なお子様を3年間お預かりしました。私たち教職員一同はいつも子どもたちの成長を第一に考え、時には優しく時には厳しく全力で教育活動に取り組んでまいりました。子どもたちが生きるこれからの時代は、AIの登場など変化の激しい予測不可能な時代になることは間違いありません。しかしどんな困難に出会っても、大井西中学校での3年間がその困難を乗り越える原動力となってくれることを信じています。ここまでPTA活動・学校応援団活動・JRC活動そして地域の様々な活動を通して、本校の教育活動にお寄せくださいましたご理解・ご協力・ご支援に改めて深く感謝申し上げます。

さて卒業生の皆さん、最後の言葉となりました。幸せな人生を歩んで下さい。もう厳しく叱ってくれる八丈先生も数井先生も浅田先生も川出先生もいません。人のために役に立つ人になって下さい。そして人の喜びを自分の喜びとして喜べる人になって下さい。人は誰も一人では生きていけません。人に優しさを与えれば必ずその優しさは自分に返ってきます。人を大切にしない人は人から大切にされることはありません。自分が幸せな人生を歩みたいのなら人の幸せを願うことが一番の近道なのです。これが私からの最後のお願いです。卒業生の皆さんが残してくれた数々の足跡はここにいる1・2年生がきっと磨き輝かせてくれることでしょう。卒業生80名は大井西中学校の誇りであり私の誇りです。卒業生の前途に開ける輝かしい未来に期待と思いを馳せながら、私の式辞と致します。

平成31年3月15日 ふじみ野市立大井西中学校長 山崎 祐一